

岐阜県職員倫理憲章 東濃高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり東濃高等学校実行計画を定めます。

令和6年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 生徒・保護者・近隣住民等からの要望・苦情があったときは、常に公平・公正に対応します。
- PTA会計等の私費会計と公費の支出について、「公費・私費負担区分等ガイドライン」の指針に基づき適正に処理し、保護者の負担軽減並びにその執行の透明性の確保に努めます。
- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。
- 勤務時間を遵守します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進、両面・縮小コピーの活用などにより事務経費の削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫により業務の効率化に努めます。
- 学校運営協議会等第三者による評価・意見・アドバイスを活用し、学校教育の改善を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 本校の基本方針である、「活力ある新しい学校づくり」「地域に信頼され、評価される学校づくり」「安心・安全な学校づくり」を推進し、教育力向上を図るため、新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を職員全員に情報共有を図ります。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に積極的に参加し、専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、学校内の緊急連絡網の整備や「すぐメール」への登録を推進するとともに、定期的に情報伝達訓練を実施します。
- あらゆる情報に常に最新の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 生徒の安全を守るために、救命・救助機器、蘇生機器等を備えるとともに、応急処置ができるよう使用方法等のマニュアルの整備や実技研修を実施します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により全職員へ迅速な情報伝達を行い、情報収集・分析や保護者等への情報提供を速やかに行い、応急対策（被害の拡大防止、二次災害の防止）を実施します。
- 電話や来客対応時に疑義、問題がある場合は、担当者のみが抱え込まず、先方の要求内容や課題等をその都度、迅速に校長等管理職に報告し、早期対応を行います。
- 地元住民や自治会からの苦情や要望があった場合は、誠意をもって迅速・的確に対応し、解決を図るよう心がけます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 企画委員会、職員会議、学年会、教科会、各分掌会などの打ち合わせなどを実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 管理職員が適切な判断のできるよう、良い情報はもとより、不都合な情報も含め全ての情報を速やかに報告する環境づくりに努めます。
- 管理職員は、定期的に職員面談を実施して、職員の日頃の考えや悩み等を把握するとともに、気軽に議論・意見具申できる雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が地域活動やボランティア活動等に参加して得た「県民のひとりとしての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバッグの持参等、地域においても、環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 本校のホームページや広報紙、新聞などのあらゆる広報媒体を活用し、学校の取り組みや活動状況を随時公開して、開かれた学校運営に努めます。